



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月30日

上場会社名 株式会社 Jストリーム 上場取引所 東
 コード番号 4308 URL http://www.stream.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 白石 清
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 保住 博史 TEL 03-5765-7744
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,005	△18.3	△4	—	3	△95.3	24	△57.0
25年3月期第1四半期	1,230	6.5	50	—	65	—	56	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 25百万円 (△56.2%) 25年3月期第1四半期 58百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	209.92	—
25年3月期第1四半期	414.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	3,203	2,604	76.2	20,972.77
25年3月期	3,145	2,578	76.8	20,761.99

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,439百万円 25年3月期 2,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	△10.1	250	7.0	275	5.4	230	21.5	1,977.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	140,287株	25年3月期	140,287株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	23,954株	25年3月期	23,954株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	116,333株	25年3月期1Q	136,985株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報	２
（１）経営成績に関する説明	２
（２）財政状態に関する説明	３
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	３
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項	３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	３
３．継続企業の前提に関する重要事象等	３
４．四半期連結財務諸表	４
（１）四半期連結貸借対照表	４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	６
四半期連結損益計算書	
第１四半期連結累計期間	６
四半期連結包括利益計算書	
第１四半期連結累計期間	７
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項	８
（継続企業の前提に関する注記）	８
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	８
（セグメント情報等）	８

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、いわゆるアベノミクスの成果に対する期待と懸念がありつつも、全般に景気回復に向けた兆しが見られる状況にあります。

インターネット業界においては、スマートフォンやタブレット型端末の普及が進む中、こうした端末の利用者向けを意図した販売促進、コンテンツ配信が活発化しつつあります。また、7月の参議院選挙から解禁されたインターネット選挙運動に関わると思われる市場への注目度が増しました。

こうした環境下、当社グループでは、ライブ配信関連、スマートフォン向け配信関連等の堅調な需要があるサービスの販売促進を行いつつ、「J-Stream Equipmedia（イクイップメディア）」等、オンデマンド動画配信向けの各種付帯サービスの機能拡充を進めました。

当第１四半期連結累計期間においては、医薬系の業界を中心とした情報提供のためのライブ配信、コンテンツ制作等の案件が堅調に推移しました。しかしながら、代理販売を実施していた他社のオンラインビデオプラットフォームの新規販売を停止し、「J-Stream Equipmedia」展開を図る端境期にあたることから、こうしたアプリケーション系の売上が減少しました。

また、当社グループは、平成25年4月1日付けをもって、モバイル向けアーティストファンサイトの運営や、関連グッズ販売等を主業務としていた連結子会社である、株式会社エンターメディアの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外致しました。これに伴い、当第１四半期連結累計期間において、コンテンツビジネス事業を廃止いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、連結売上高1,005百万円（前年同期比18.3%減）、連結営業損失4百万円（前年同期は連結営業利益50百万円）、連結経常利益3百万円（前年同期比95.3%減）、連結四半期純利益は24百万円（前年同期比57.0%減）となりました。

セグメントの売上は次のとおりであります。

（配信事業）

配信事業は、当社グループが保有する配信インフラ、ネットワーク、ソフトウェア資産を顧客に提供し、利用料を得る事業です。PC、携帯電話、タブレット型端末、スマートフォン等の各種端末を対象とするライブ配信及びオンデマンドストリーミング、ダウンロードサービスや、配信に伴って利用される付随する各種アプリケーションの提供等が含まれます。

配信事業においては、企業の情報提供に関連するライブ配信需要の取り込みや、「J-Stream Equipmedia」を中心とした各種オンデマンド配信案件への対応を中心に受注拡大を図りました。当第１四半期連結累計期間においては、企業の新サービス説明会や講演会等のライブに関連する需要が旺盛であり、ライブ配信サービスが順調に推移しました。一方、他社のオンラインビデオプラットフォームの新規販売停止によりアプリケーション関連の売上が減少した結果、当事業の売上高は563百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

（制作・システム開発事業）

制作・システム開発事業は、ウェブサイトやシステム、コンテンツ等の制作・開発を顧客から受託し、成果物を提供する事業です。配信する映像等コンテンツの制作や、コンテンツを視聴する受け皿となるウェブサイトの制作、顧客が一般消費者向けに展開するコンテンツ配信ビジネスや情報提供サイトのシステム開発等が含まれます。

当第１四半期連結累計期間においては、医薬系業界の企業の情報提供に関連する制作受注が伸長した一方、大口のウェブ制作・運用案件や、映像制作関連の受注が低調となりました。当事業の売上高は438百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

その他の売上には案件の進行に伴い随時発生する、上記２事業にあてはまらない売上が含まれます。当第１四半期連結累計期間におけるその他の売上高は4百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,434百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が254百万円増加したことによるものであります。固定資産は769百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が23百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は485百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円増加いたしました。これは主に前受金の増加などによるものであります。固定負債は113百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円増加いたしました。これは主にリース債務の増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、599百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益24百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月30日に公表致しました連結業績予想から修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	813,962	1,068,394
受取手形及び売掛金	817,123	593,910
商品	5,128	—
仕掛品	17,815	41,154
預け金	630,000	630,000
その他	104,742	101,351
貸倒引当金	△396	△393
流動資産合計	2,388,375	2,434,417
固定資産		
有形固定資産	252,838	276,342
無形固定資産		
のれん	13,070	9,803
ソフトウェア	303,596	312,086
その他	15,676	15,186
無形固定資産合計	332,343	337,076
投資その他の資産		
投資有価証券	36,458	36,558
その他	140,515	124,693
貸倒引当金	△4,595	△5,427
投資その他の資産合計	172,378	155,823
固定資産合計	757,560	769,242
資産合計	3,145,936	3,203,659
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,898	—
未払金	260,924	171,711
未払法人税等	14,998	2,866
賞与引当金	14,181	23,123
その他	167,486	287,932
流動負債合計	470,490	485,632
固定負債		
引当金	16,496	16,759
資産除去債務	17,860	16,451
負ののれん	13,198	6,599
その他	49,362	73,927
固定負債合計	96,918	113,737
負債合計	567,408	599,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,182,379	2,182,379
資本剰余金	626,241	626,241
利益剰余金	65,140	89,560
自己株式	△459,182	△459,182
株主資本合計	2,414,578	2,438,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	725	825
その他の包括利益累計額合計	725	825
少数株主持分	163,222	164,464
純資産合計	2,578,527	2,604,289
負債純資産合計	3,145,936	3,203,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日)
売上高	1,230,905	1,005,705
売上原価	787,628	619,478
売上総利益	443,276	386,227
販売費及び一般管理費	392,438	390,345
営業利益又は営業損失(△)	50,838	△4,118
営業外収益		
受取利息	1,952	1,531
負ののれん償却額	6,599	6,599
貸倒引当金戻入額	5,132	—
その他	1,993	331
営業外収益合計	15,676	8,461
営業外費用		
支払利息	579	522
その他	21	691
営業外費用合計	601	1,214
経常利益	65,913	3,129
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30,770
特別利益合計	—	30,770
税金等調整前四半期純利益	65,913	33,900
法人税、住民税及び事業税	6,624	1,263
法人税等調整額	379	6,974
法人税等合計	7,004	8,238
少数株主損益調整前四半期純利益	58,908	25,662
少数株主利益	2,165	1,241
四半期純利益	56,742	24,420

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自平成２４年４月１日 至平成２４年６月３０日)	当第１四半期連結累計期間 (自平成２５年４月１日 至平成２５年６月３０日)
少数株主損益調整前四半期純利益	58,908	25,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	100
その他の包括利益合計	△138	100
四半期包括利益	58,770	25,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,604	24,520
少数株主に係る四半期包括利益	2,165	1,241

(３) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成２４年４月１日 至 平成２４年６月３０日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	配信	制作・ システム 開発	コンテンツ ビジネス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	623,960	470,433	131,738	1,226,132	4,772	1,230,905	—	1,230,905
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	7,396	4,317	—	11,714	1,568	13,282	△13,282	—
計	631,356	474,751	131,738	1,237,846	6,341	1,244,187	△13,282	1,230,905
セグメント利益又は 損失(△)	167,312	31,432	△3,720	195,023	2,385	197,409	△146,571	50,838

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、案件受注に伴い発生するドメインの手配代行、機器販売等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△146,571千円には、セグメント間取引消去△150千円及び配賦不能営業費用△146,421千円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成２５年４月１日 至 平成２５年６月３０日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	配信	制作・ システム 開発	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	563,250	438,159	1,001,409	4,295	1,005,705	—	1,005,705
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10,421	4,486	14,907	15	14,922	△14,922	—
計	573,671	442,645	1,016,317	4,310	1,020,628	△14,922	1,005,705
セグメント利益 又は損失（△）	130,343	9,128	139,472	2,412	141,884	△146,002	△4,118

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、案件受注に伴い発生するドメインの手配代行、機器販売等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△146,002千円は配賦不能営業費用となります。主なものは、総務・経理部門等の管理部門に係る費用及び研究開発費等であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する事業セグメント「コンテンツビジネス」を廃止しております。これは、コンテンツビジネス事業を営む株式会社エンターメディアの全株式を平成２５年４月１日に譲渡し、同事業から撤退したことによるものであります。

これにより、当第１四半期連結会計期間より「配信」、「制作・システム開発」の２つを報告セグメントとしております。